

# 3 STEPsで 理解する 気候変動適応 「勉強会」

地方自治体の**適応計画作成の支援等**を目的として3回シリーズの実践的な勉強会を開催します。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

- ◆ 定員：対面30名程度  
WEB50名程度
- ◆ 第3回愛知会場〆切：  
1月26日(月)
- ◆ 第3回愛知会場開催日  
1月30日(金)
- ◆ 会場：環境省中部地方環境  
事務所 1F会議室  
名古屋市中区三の丸2-5-2
- ◆ 開催方法：対面及びWEB

申し込先・問合せ先・アンケート提出先

事務局

株式会社都市研究所スペースア  
(浅野・加藤)

Eメール：

chubu\_adplatform@spacia.jp

TEL:052-242-3262

(受付 10～17時)

第1回8月28日(木)福井会場

①事例から学ぶ逆引き適応計画作成

「福岡大湯水から学ぶ  
福岡市」

②データ活用による気候変動

「適応計画に役立つ簡単データマイニング」  
環境省 中部地方環境事務所

【交流会】勉強会後に交流会を開催

開催済み

第2回 11月5日(水)三重会場

①赤潮から真珠と海を守る

「真珠と海を守る -貝リングとゼロエミ  
ッションによる地域貢献-」  
(株)ミキモト 真珠研究所

②気候変動適応計画

1)アーバン  
「ピンポイントで考える」コーヒービジネス  
への応用」

2)(株)FDS  
「高付加価値野菜で地域振興」

【交流会】勉強会後に交流会を開催

開催済み

第3回 1月30日(金) 愛知会場

①生活者視点で考える気候変動

「気候危機から『日常』を守る東京の挑戦」  
東京都環境局気候変動対策部  
気候変動対策専門課長  
千葉稔子 氏

②町と暑さを科学する

「地域活性化につなげる暑熱環境に適応する  
まちづくり」  
武蔵野大学工学部 教授 三坂育正 氏

【交流会】勉強会後に交流会を開催

主催：環境省 中部地方環境事務所 協力 東京都

# 第3回 1月30日(金) 愛知会場

- 13:30: 開会挨拶 環境省中部地方環境事務所
- 13:35: 「気候危機から『日常』を守る東京の挑戦」
- 14:05: 質疑応答
- 14:10: 「地域活性化につなげる暑熱環境に適応するまちづくり」
- 15:10: 質疑応答
- 15:20: 交流会(対面参加者のみ)
- 16:50: 講評
- 17:00: 閉会

## 気候危機から『日常』を守る東京の挑戦

東京都環境局 気候変動対策部 気候変動対策専門課長 千葉稔子 氏

「気候危機から『日常』を守る東京の挑戦」と題し、気候変動危機に対する東京都のお取り組み、特にステークホルダーとの連携方法、広報戦略等についてご講演していただきます。

## 地域活性化につなげる暑熱環境に適応するまちづくり

武蔵野大学 工学部 教授 三坂育正 氏

まちづくりから暑熱対策を考えてみましょう。暑い夏、人々は涼を求めてまちなかの涼しい場所を探し、集います。人々が集まれば、そこに賑わいが生まれます。このように涼しい場所を作ることが、熱中症対策のみならず、その地域の賑わいを起こし、地域活性化にもつながる可能性についてご講演していただきます。

## 交流会

自治体の対面参加者限定で交流会を開催します。ファシリテーターは南山大学総合政策部総合政策学科鶴見哲也教授。

## 申し込み方法・お問い合わせ・アンケート提出先

2026年 1月26日(月) までに申込フォームからお申し込み下さい。  
また、勉強会の内容についてのご質問がある場合は、同フォームにてご質問ください。

※フォームでのお申し込みが難しい場合は、①参加者氏名、②参加者所属  
③連絡先メールアドレス、④希望される参加方法(対面参加・WEB参加)を  
ご記載の上、事務局(chubu\_adplatform@spacia.jp) までメール  
にてお申し込み下さい。

※フォームのご質問の記載が難しい場合は、質問内容、質問  
先をご記載の上、事務局までメールにてご送付下さい。

▼申込フォームはこちら



<https://forms.gle/vssr2Th7qAzu2u5K9>

## その他 Information

### 【アンケートへのご協力】

参加者のみなさまにアンケートフォームをお送りしますので、勉強会終了後にご回答下さい。

### 【会場アクセス】

地下鉄名城線「名古屋城駅」4番出口から徒歩5分

※会場へは公共交通機関のご利用をお願いします。

